



かごしま 子育て応援企業を 紹介します♪



登録番号	564
登録日	令和元年5月7日

名称	株式会社スズキアリーナ大隅
代表者職名・氏名	代表取締役 萩元 克久
所在地	〒899-8212 曾於市大隅町月野8712
電話番号	099-482-3487
ホームページアドレス	https://www.suzuki.co.jp/dealer/46461012/
業種	卸売・小売業
業務概要	<p>当社は、主に大手自動車メーカースズキ株式会社の代理店として、スズキ小型新車の販売と、副代理店として、スズキ軽新車の販売、中古車の販売、自動車整備、ロードサービス、損害保険募集業務を行っている。</p> <p>鹿児島県唯一のスズキオーナーディーラーとして、長年スズキ新車販売台数県内第1位（鹿児島県内スズキ副代理店中）を継続しており、地域のお客様へ、地方の重要生活の足である自動車の供給と、安心安全なカーライフをお過ごしいただくためのメンテナンスやロードサービス、損害保険を提供するという重要な役割を担っている。</p>
行動計画期間	令和4年4月1日 ～ 令和7年3月31日
行動計画の主な内容	<p>目標1) 社員のワーク・ライフ・バランスを確保するため、DXの推進により労働生産性を向上させ、年間休日数を計画的に増やしていく。</p> <p>〈対策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年4月～ DX化に資するシステムや設備機器の導入 令和4年4月～ IT技術導入による業務の効率化 (年間休日105日→115日) 令和5年4月～ システム間でデータ通信を行うことによる業務の自動化 (年間休日118日) 令和6年4月～ 更なるDX化により業務プロセスの変革(年間休日121日) <p>目標2) 令和4年6月までに育児休業制度、子の看護休暇制度、育児のための所定外労働の制限制度、育児のための時間外労働の制限制度、育児のための深夜労働の制限制度、育児のための短時間勤務制度を拡充する(子の対象年齢の拡大、短時間勤務制度の勤務時間を柔軟に選択できる制度など)。</p> <p>〈対策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年4月～ 社員へのアンケート調査、検討開始 令和4年7月～ 制度の導入、社員への周知 <p>目標3) 毎年、自社の両立支援制度の利用状況、両立支援のための取組の成果等を把握し、改善点がないか検討する。</p> <p>〈対策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 各年4月～ 制度の利用状況、取組の成果について現状を把握

	<ul style="list-style-type: none"> ・各年4月～ 問題点や改善点の有無について社内検討委員会で検討（問題点があった場合）社内検討委員会で改善のための取組を検討し、実施する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>目標4) 地域の子どもの工場見学及び若者のインターンシップの受け入れを行う。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年4月～ 社員へのアンケート調査, 検討開始 ・令和4年5月～ 社員への周知及び受け入れ体制の整備
<p>こんな両立支援に取り組んでいます</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■子どもの行事にも対応できるよう半日単位の有給休暇制度を導入しています。 ■育児休業とは別に育児目的休暇を導入し最大10日を有給としています。 ■子の看護休暇は最大10日を有給とし、半日単位の取得ができるようにしています。 ■従業員が安心して育児休業を取得できるよう対象者向け研修や管理職向け研修を実施しています。 ■育児休業を取得した従業員が安心して職場復帰し、仕事と子育てを両立できるよう支援し、希望する従業員に対してはキャリアコンサルタントによる面談が受けられるようにしています。 ■健康経営の一環として、従業員の健康維持や専門家によるメンタルヘルスケアに取り組んでいます。 ■ワーク・ライフ・バランス推進策として年次有給休暇取得率70%以上を目指し、年初に本年付与日数の60%を計画付与しています。